



頑張る地方応援プログラムとは、やる気のある地方が独自の施策によって「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、前向きに取り組む自治体に対して、国が1市町村につき、単年度3,000万円を上限として、3年間支援するというものです。

佐渡市では「美しく、環境にやさしい島づくりプロジェクト」として、2015年頃までに、小佐渡東部にトキを60羽定着させることを目標に美しい島づくりに取り組みます。

頑張る地方応援プログラムで

美しく、環境にやさしい島づくり

目標達成のために
実施する主な項目です

- 美しく豊かな自然と共生する島づくり
- 3,200万円(平成19年度事業費)
- トキ野生復帰のための活動拠点となるトキ交流会館を運営します。
- また、地域とボランティアが協働する仕組みをつくり、佐渡トキファンクラブを運営します。
- 休耕田をトキのえさ場として有効活用するために、水田ビオトープとして維持管理する農家や、環境にやさしい米づくり(無農薬・無化学肥料栽培など)に取り組む農家を支援します。

地球とともにあゆむ島づくり

- 4,400万円(平成19年度事業費)
- 市内全域において、「レジ袋ゼロ運動」に取り組むなど、ごみの排出量の削減や、資源節約の重要性を呼びかけます。また、海岸漂着ごみ



レジ袋から
マイバックへ!

- や不法投棄一掃対策にボランティア1万人動員を目標に展開します。
- 古紙収集活動など、リサイクルの推進を図ります。また、生ごみ処理機器購入に対する補助金を交付し、利用率を向上させます。

環境を守り育てる人づくり

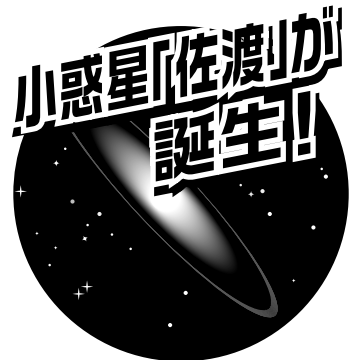
- 1,400万円(平成19年度事業費)
- 環境について学び、人と美しい環境との関わりについて考えるところにも、様々な取組みに参加し、日々の暮らしを具体的に直していくことができる「環境市民」育成のため、指導者の養成や学習講座を開催します。

プロジェクト達成のための取組みは以上のとおりです。

市民の皆さまには、地域レベル、地球レベルの環境問題と日常生活との関わりを正しく理解し、地域での環境保全活動に積極的に参加・協力して、環境にやさしいライフスタイルの確立にご理解をお願いします。なお、この記事は佐渡市公式ホームページ

<http://www.city.sado.niigata.jp/>にも掲載しておりますのでご覧ください。

市役所 財政課 ☎ 63 3114



佐渡市の姉妹都市である人間市は交流20周年を記念して、小惑星に「佐渡」と命名しました。

小惑星「佐渡」は人間市児童センターの職員佐藤直人さんにより発見されました。

小惑星の軌道の形から、日本海に浮かぶ佐渡をイメージした佐藤さんは、国際天文学連合に小惑星「Sado(佐渡)」の命名を今年1月に申請、4月2日に正式に認定を受けることができました。

佐藤さんは小惑星「人間」を平成11年10月に命名していることから、姉妹都市である双方の名前が小惑星に名付けられたことになりました。

佐渡市と人間市の姉妹都市としての絆は、宇宙にまで広がったことからこれを機に両市の交流がますます深まることを期待されます。

小惑星Sado(118230)命名まで

1996年11月30日深夜、秩父天体観測所(369)で16.9等級の小惑星を「おし座」で検出しました。その後同観測で12月1日、2日の3夜、この天体を追跡観測し、1996 WY2の仮符



2007スポニテ 佐渡ロングライド210

5月20日(日)全国から集まった2,117人の参加者たちが新緑の佐渡を快走しました。この日の気温は12.8。風も強く、時折雨が降るなどあいにくの天気でしたが、わかめソバ食べ放題コース、イカタコ飯食べ放題コースなど、初心者でも楽しく走れるコースがあり「佐渡ロングライド210」の人気が高まったようです。



お父さんと弟と参加しました。雨が降って、つかれました。

新穂地区 藍原由依さん(行谷小学校)



佐渡のコースは楽しかったです。

10日間くらい練習してきました。つかれた～～

長野県から参加 萩原勝仁さん・大河くん

大河くんは5月21日が誕生日。8歳最後の日に80キロコースに参加しました。



西はりま天文台なゆた望遠鏡(口径2m)がとらえた小惑星「佐渡」

画像提供: 兵庫県立西はりま天文台公園 森 淳

号を取得と共に、暫定的な楕円軌道を算出。その後、世界各地で位置観測を継続し、約9年後1996WY2の正確な軌道が決定。国際天文学連合(IAU)の小惑星委員会より、確定済み小惑星118230番として2005年11月16日に公表されました。その公表を受け、2007年1月6日、小惑星118230番の名称(Sado)を国内関係機関より米国関係機関へ申請しました。国際天文学連合(IAU)小惑星委員会は2007年4月2日、小惑星回報(MPC)にてSado(118230)が公式に認定されました。

この天体は火星と木星の間を公転する、アステロイドベルトを4・46年で公転する楕円軌道の小惑星です。

佐渡市では小惑星「佐渡」の誕生を記念して、8月6日(月)両津地区において天体観測会を開催します。当日は命名者である佐藤さんが講師として参加される予定ですので、みなさん奮って参加ください。(参加申込みについては6月25日発行のお知らせ版でご案内します)